

学習指導案

科目名	情報の科学	担当者	竹内 美帆	実施日	令和 5 年 11 月 13 日					
単元名	第3章 情報システムが支える社会		7 時間目	/ 10 時間数						
主題	第2節 安全な情報社会を目指して 2. ネットワークを利用した犯罪や迷惑行為									
本時間の学習目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネットワークを利用した犯罪について理解する。</li> <li>・犯罪の対策方法について考える。</li> </ul>									
段階	分	内容・ねらい	学習活動	指導上の留意点	評価					
					具体の評価規準との対応				評価方法	
					関	思	技	知		
導入	10	本時の内容につなげる。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 教科書p. 80のワンクリック詐欺を例に挙げ、メール写真をパワーポイントで提示し、感じたことを書く。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・1つクリックするだけで詐欺にあってしまうなんて怖い。</li> <li>・自分で対策できることはないのか気になった。</li> </ul> </li> <li>2. 実際にネットワークを利用した詐欺にあったことがある人は体験談を書く。その時に自分がどのような対応をしたのか書く。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・迷惑メールが来たことがあるが、怖かったので無視した。</li> <li>・ネットショッピングをしたら、写真とは全然違うものが家に届いて、連絡したが返金されなかった。</li> </ul> </li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒がネットワークを利用した犯罪のイメージがしやすいように写真を提示して例を出す。</li> </ul>	○					行動観察・ワークシート
	展開	20	ネットワークを利用した犯罪について理解する。	<ol style="list-style-type: none"> <li>3. 生徒が知っているネットワークを利用した犯罪について発表してもらう。 例: 架空請求、ワンクリック詐欺、フィッシング、迷惑メールなど この4つについては生徒から出なかった場合、教員が提示する。</li> <li>4. 3で発表したネットワークを利用した犯罪についてグループで調べ学習を行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・内容や対策について調べる。</li> <li>・模造紙にまとめる。</li> </ul> </li> <li>5. 全体で共有する。</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全員で活動が行えるように声をかける。</li> <li>○内容だけでなく対策についても調べるよう指導する。</li> <li>○内容について足りないと感じた部分は教員が補足する。</li> </ul>	○	○		○	行動観察・ワークシート
		10	ネットワークを利用した犯罪の対策方法について理解する。	<ol style="list-style-type: none"> <li>6. 調べ学習を行った犯罪の対策方法について全体で考える。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・5で共有した対策を更に深堀して考え、発表する。</li> <li>・多くの生徒がスマートフォンを持っていることが予想されるため、実際に対策が行えるものは実践してみる。</li> </ul> </li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○対策をすることは大切であるため、特に重点をおいて指導する。</li> <li>○生徒にとって身近な内容であることを理解させる。</li> </ul>	○	○	○		行動観察
まとめ	10	本時のまとめを行う。	<ol style="list-style-type: none"> <li>7. 本時のまとめを行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・内容や対策について調べて学んだことや思ったことを書く。</li> <li>・今後の生活にどう生かしていくか書く。</li> </ul> </li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒自身の言葉でまとめを書かせる。</li> </ul>						ワークシート